



令和二年がスタート 子に臥し虎に起きる

令和二年一月六日に三倉総合センターに於いて新年挨拶会が行われ、役員及び従業員を始め御来賓として太田康雄森町長のご出席を得て行われた。



太田康雄森町長からのご祝辞で、昨年は平成から令和へと元号が変わり、それにともない祝賀行事などお祝いのムードに包まれた一年でありました。一方では全国各地で災害による被害もたらされました。幸い森町では大きな被害をこうむることなく一年を終えることが出来ましたが、今年も平穏な一年であればと願うところであります。

また、「森町森林組合によりこの地域の森林の維持、管理、保全、林道整備等、健全な運営を図られていることに深く感謝申し上げます。今後とも、より円滑な森林施業を図り手の行き届いていない森林を再生し、森の恵み、ありがたみを次世代へ繋ぐために、町行政においても積極的に事業展開を目指すべく、森町森林組合の協力を願っております。」と感謝激励の御言葉を頂きました。



年頭の挨拶をする 甚沢 万之助 組合長



祝辞を述べる 太田 康雄 森町長

迎春

代表理事組合長 甚沢万之助



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。今年の新年は大変穏やかな、お正月を迎えることが出来ました。さて、昨年五月より令和元年となり、あつという間に令和二年になりました。私たちは、この元号を明治・大正・昭和・平成・令和とすらすらと口にするのが出来ますが、それは生活に密着していると言う事だと思えます。この元号は一二〇年前より新天皇陛下が御即位される毎に新元号が始まります。この事は、日本の歴史の中で、いつ、如何なる時も継続されて今日に至っております。諸外国から見た場合、世界的にも稀な歴史と文化といわれており、日本の歴史の奥深さを感じ得られます。

私は昨年に愛知県で開催された第七〇回全国植樹祭に森町森林組合の代表として参加させて頂いております。衆議院議長主催の国民的行事として天皇皇后両陛下の御言葉を賜り盛大に行われました。そして、天皇陛下の御言葉を拝聴して、いつも思うことは、自然が大事で森林がいかに大切であるかを国民に語り掛けていると思います。私たち森林組合の仕事は国土保全、環境保全にも無くてはならない存在で、社会的要求も増々大きくなっています。役員及び協力会社が丸となって組合員皆様の森林管理を行って行きたいと思っております。本年も安全第一に事業を進めてまいりたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

森林整備資金

災害相次ぎ増額へ

総務省

総務省は、森林整備のために自治体に配る資金「森林環境譲与税」を増額する。2020～21年度は当初予定の200億円から400億円に倍増。その後も上積みし、2024年度以降は600億円とする。

森林の手入れが行き届いていないことが一因となり、土砂災害が相次いでいるのが背景。同譲与税は2019年度から配分が始まった。当初予定では200億円から段階的に増額。600億円に達するのは2033年度だったため、9年前倒しとなる。

増額に必要な財源は、自治体に資金を貸し付ける「地方公共団体金融機構」が金利上昇に備えて用意していた2300億円を活用する。

【R1.12.28 静岡新聞より引用】

森林環境譲与税の総額



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。



令和二年 元旦

- 代表理事組合長 甚沢 万之助
- 代表理事副組合長 高松 和宏
- 理事 大石 文六
- 同 小倉 豊
- 同 山崎 徹也
- 同 木下 道雄
- 同 朝田 久雄
- 同 鈴木 均
- 同 小坂 茂
- 同 阿部 雄
- 同 松井 博

- 総括部長兼総務課長 鈴木 孝義
- 総務課・庶務主任 加藤 美幸
- 同 経理係長 奥宮 紀子
- 同 経営課長 鈴木 清之
- 同 整備課長 鈴木 啓史
- 同 計画課長 村山 英人
- 同 施業係長 三倉 靖啓
- 同 森林施業係 松永 大和
- 同 山出 哲聖
- 同 尾崎 武司
- 同 池谷 芹菜
- 従業員一同

購買情報

種駒打ちシーズンが到来!

購買担当の加藤が自信を持ってお勧めするのが、森産業のにく丸(森290号)です。

全国的に最も多く使用されている品種であり、乾・生両方で大活躍する品種で、発生は接種翌年の9~11月にかけてボリューム感のあるキノコが発生します。



1,000 駒入 **¥3,740-**(税込)

森組からお知らせ

●組合員名簿等名義変更について

所有森林で相続・取得・売却等が生じた際には、組合員名簿及び出資証券の名義変更等が必要となりますので、御連絡下さい。

●職員によるブログについて

『はまぞう』に組合職員スタッフブログを公開しています。

森林認証 FSC 普及 PR 活動④ ~サイクリング森林認証ツアー~

森林認証 FSC 普及 PR 活動として昨秋に開催した自転車ツアーの内容を報告します。

今までの PR 方法はパンフレットの作成やマグネットなど、形になるもので配布等を行って来ました。自転車でのサイクリングを通じて、実際に森林の中に入ってもらい「肌で感じる」つまり体験、参加型の PR 方法を企画しました。

当日は天気も良く、突き抜ける晴天の中、林道を疾走していただき、森林認証 FSC の取り組み、森林組合の活動について、より理解を深めて頂けたと思っております。



←疾走する甚沢組合長

アクティ森→曲尾林道→寺田商店(大河内)→友田家(亀久保)→太田川ダム



令和2年 立木伐採カレンダー



◎昔から暦の上で毎月のうち、木の伐れる良い日が伝えられております。参考にして下さい。 大つち● 小つち■

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2月	●	●	●	○	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4月	●	●	●	○	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6月	●	●	○	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
7月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8月	●	○	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10月	○	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
12月	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※大つち・小つちはともに7日間です。その時期に木を伐ると丸太の状態では虫が入りやすく腐り易くなります。

※逆に、除伐はこの時期に伐ると早く腐り易く、山の肥料化を促します。※この表は伐採(根放し)の目安です。造材(玉切り)は関係ありません。

静岡県森連天竜事業所市況 令和2年1月15日 初市 (2098回市) 土場在庫236台

すぎ

長さ(m)	末口径(cm)	中 値	1本当たり単価(円)	摘 要
3m	14	9,000円	531円	柱目 3.5寸取
	16~18	12,000円	1,044円	柱目 4寸取
	20~	12,000円	1,584円	中目
4m	14	10,000円	780円	桁目 3.5寸取
	16~18	10,500円	1,218円	桁目 4寸取
	20~22	13,500円	2,376円	中目
	24~28	16,000円	4,320円	中目
	30~34	17,000円	6,970円	二番玉節小
6m	16~18	-	-	通し柱 4寸
	20~22	-	-	通し柱 太角

ひのき

長さ(m)	末口径(cm)	中 値	1本当たり単価(円)	摘 要
3m	14	14,000円	826円	柱目 3.5寸取
	16~18	19,000円	1,653円	柱目 4寸取
	20~	15,500円	2,046円	太角目
4m	14	15,000円	1,170円	土台目 3.5寸取
	16~18	18,000円	2,088円	土台 4寸取
	20~22	17,000円	2,992円	中目縁甲取
	24~28	18,000円	4,860円	中目
	30~34	20,000円	8,200円	二番玉節小
6m	16~18	-	-	通し柱 4寸
	20~22	-	-	通し柱 太角

三木の森林だより

~山のことなら何でも森町森林組合に~

発行/森町森林組合

〒437-0208 静岡県周智郡森町三倉 826-2

TEL: 0538-86-0211 FAX: 0538-86-0212

E-Mail: jigyou@forest-morimachi.or.jp

URL: http://www.forest-morimachi.or.jp